



Toba Rotary Club

2025年9月24日
通算第2902回例会
会報通算第2574回

第62期テーマ：～未来のために手を取りあおう～

本日の例会プログラム

- 【ソング】「ROTARY」
- 【ゲスト・ビジター紹介】
- 【会長挨拶・報告】
- 【コラム】村瀬敬一
- 【幹事報告】
- 【出席報告】
- 【ニコニコBOX報告】
- 【委員会報告】
- 【行事】ゲスト卓話（三役担当）
鳥羽警察署 署長 相馬 進 様

次回の予告 10月1日

※例会変更 夜間例会18：30～

- 【ソング】「君が代」「奉仕の理想」
- 【10月のお祝い】
- 【臨時総会】第61期決算報告
- 【行事】異業種裏ばなし会卓話
(プログラム委員会担当)
担当：杉原新一 君

前回の記録 9月17日

- 【ソング】「四つのテスト」
- 【9月のお祝い】
- 【コラム】谷水洋介 君
- 【9月友の紹介】増田 肇 君
- 【行事】国際奉仕委員会担当例会
「花蓮RCとの交流ヒストリー」

9/17ホームクラブ	21/28	75.00%
8/27確定出席率	19/27	70.37%

副会長挨拶・報告

皆さんこんにちは、
本日は友好クラブ美濃加茂RCから会長 島田紳助様はじめ、4名の会員様が表敬訪問にお越しくださいました。大歓迎いたします。後ほど島田会長より挨拶を頂きますのでよろしくお願いいたします。
さて、今日は美濃加茂RC様との歴史についてお話ししようと思います。当時会長として「美濃加茂RC様の55周年式典の祝辞」を完璧準備万端で用意しておりましたが、式典当日会場に着くと「懇親会の乾杯の挨拶」をお願いします言われ、本番焦ってしまい美濃加茂さんとの歴史の年を間違えた苦しい出があります。この幻の「55周年式典の祝辞」中身は友好の歴史も書かれておりますので、披露したいと思いまして今から読ませて頂きます。
(55周年式典の祝辞披露)
美濃加茂RC皆様例会を楽しんでいってください。
本日の例会よろしくお願いいたします。

<報告>

山川ガバナー補佐からプラごみコンサート開催の御祝儀を頂戴いたしました。

幹事報告

1. 次週例会終了後第62期9月度定例理事会を開催します。
2. 9/13(土) 子ども食堂支援セミナーに濱口和美君が出席されました。
3. 9/21(日) 第1回クラブ研修リーダーセミナーに小林嗣雄君が出席されます。
4. 回覧①R財団地区補助金事業の新聞記事
②2026年台北国際大会チラシ
5. 配布：鳥羽市観協会主催「かもめ音楽祭鳥羽」チラシ

委員会報告

- 青少年奉仕委員会⇒R財団地区補助金事業「プラごみコンサート…」について会長からのお礼のメッセージを代読させていただきます。
- 社会奉仕委員会⇒ポッチャ競技大会の出欠の回覧をさせていただきます。



■国際奉仕委員会 中村和寛委員長

花蓮R.Cと姉妹提携を結んで約45年、私が入会してから約15年。本年度、花蓮R.Cが創立65周年を迎えるにあたり、重大な責務(国際奉仕委員長)をいただいたことに感謝しています。

さて、今回の担当例会では、私が入会からの、直近の花蓮R.Cとの交流を懐かしいスライドと共に回想させていただきました。

鳥羽クラブ49期の15回目調印式IN鳥羽。これは3年に1度の持ち回り事業です。

そして、互いのクラブの5年ごとに行われる周年記念式典での交流。コロナ禍で約2年半交流ができませんでしたが、コロナが終息し再び交流が再開しました。先輩方々が築いてくれた45年の歴史、悠久の時間が積み重なった深みを感じます。肌はピンピン、髪の毛フサフサ、はっちゃけた皆さんの姿、笑顔…懐かしい思い出です。

来年5月14日はその歴史を重ねる、花蓮R.C65周年記念式典が開催されます。

若い会員も入会しました。今回も沢山の方々に参加していただき、姉妹クラブ花蓮R.C、鳥羽R.Cとの交流、親睦を図っていただければと思っています。

楽しい旅になるよう企画させていただきます。1人でも多く参加よろしくお願いします。



<49期>第15回調印(in鳥羽)



28年5月<52期>花蓮55周年前夜祭木遣り披露(in花蓮)



<52期>花蓮55周年・第16回調印(in花蓮)



<54期>感謝状授与式(in花蓮)



<55期>鳥羽55周年・第17回調印(in鳥羽)



<60期>鳥羽60周年招聘・(in花蓮)



<60期>鳥羽RC60周年歓迎会(in鳥羽)



<61期>第19回調印(in花蓮)

★花蓮ロータリークラブ創立65周年記念式典までの流れ

- 11月14日(金) 花蓮ロータリー会員(4人)
招聘来鳥羽
夜間例会(歓迎会)
- 11月中 日程考慮、旅程考慮、催しもの考慮、
参加者募集(アンケート)
- 12月中 Air→予約
- 1月中 ホテル予約
- 2月～4月中 旅、催しもの準備
- 5月13日(水) 前夜祭
- 14日(木) 記念式典

楽しい旅になるよう、全身全霊で設営させていただきます。

1人でも多く参加よろしくお願いします。



美濃加茂ロータリークラブ

2025-26 年度58 期会長 島田 紳助 様
クラブ管理運営部門 副部門長 藤吉 紀美 様
戦略部門 副部門長 大野 博文 様
インターアクト委員会 委員長 酒向 信幸 様

ー コ ラ ム ー

谷水洋介 君

皆さま、本日は「自分に足りなかったものに学ぶ」というテーマでお話させていただきます。
昨日、世界陸上に出場した 村竹ラシッド選手 をご存じでしょうか。22歳の若き日本代表で、110mハードルという過酷な種目に挑戦しています。惜しくもメダルには届きませんでしたが、レース後のインタビューで彼はこう語りました。「自分に何が足りなかったのか、何が悪かったのかを考えたい」まだ22歳という若さで、結果に一喜一憂するだけでなく、自分の足りなさに真摯に向き合う姿に、私は大きな感銘を受けました。歴史を振り返れば、この姿勢は偉人たちにも共通しています。
徳川家康は晩年（ばんねん）に「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし」と語り、成功の中でも慢心を戒めました。二宮尊徳は「我に財なし、徳なし、才なし。ただ勤労のみ」と述べ、自らの不足を認めながら勤勉を力に変えました。また、哲学者ソクラテスは「無知の知」を説き、知らないことを知っていることこそ真の知恵としました。ニュートンは「私は海辺で小石を拾う子どものようなものだ。大海はまだ目の前に広がっている」と、学問の奥深さに比べて自分の知識の足りなさを認めています。
このように、偉人もアスリートも、そして私たちもまた、「自分に何が足りなかったのか」を振り返ることによって、次の一步を踏み出すことができるのだと思います。
ロータリークラブの活動においても、日々の奉仕や社会との関わりの中で、「何を成し遂げたか」だけではなく、「何がまだ足りなかったのか」を見つめ直すことが、未来へとつながる大切な姿勢ではないでしょうか。



ニコニコBOX



9月6日分

★美濃加茂RC

島田会長・本日はよろしくお願いします。

藤吉様・鳥羽RCの皆様ご無沙汰しております。本日は何卒よろしくお願いいたします。

大野様・本日は鳥羽RCさんの例会に参加させていただきましたありがとうございます。また今晚共々よろしくお願いいたします。PS.お手やわらかに！！

酒向様・皆様こんにちは。昼例会お世話になります。すみません、今日は踊りません。

原田君・9/6地区補助金事業、事故なく終えることができました。皆様のご協力に感謝いたします。

- ・島田会長をはじめ美濃加茂ロータリークラブの皆様、ようこそお越し下さいました。

- ・本日欠席のため杉原副会長に委ねます。よろしくお願いいたします。

増田君・9月号【友】の紹介をさせていただきます。よろしくお願いいたします。谷水君、コラムお疲れ様でした。国際奉仕委員の皆様、担当例会頑張って下さい。

- ・会員誕生日御祝

- ・夫人誕生日御祝

村瀬君・本日もよろしくお願い申し上げます。娘がアメリカにいたため、30年ぶりに妻と海外旅行へ行く機会に恵まれました。日本とは違う文化や先進的な無人タクシーのAI技術を体験することができました。

PS.ドジャーススタジアムの半分は日本人でした。

東谷君・美濃加茂四天王様、ようこそ鳥羽へ！

- ・令和の鳥羽(子ども達の夢を発表する会)に孫の青が、谷水君、森岡君、吉田君にお世話になりました。ありがとうございました。

- ・中村土木の(カーブミラー)おかげで、孫の交通事故が無くなった確信しております。ありがとうございました。

谷水君・本日コラムをさせていただきます。所用のため途中で退席させていただきます。

林君、中村(泰)君、池田君、杉原君、中野君
和田君、中村(正)君、長谷川君、小林君、吉田君
中村(幸)君、増田君、濱崎君、森岡君、山本君

松田君、濱口君、寺本君

- ・本日は、国際奉仕委員会担当例会の「花蓮RCとの交流ヒストリー」です。皆様お楽しみに！また、本日は遠方より、美濃加茂ロータリークラブより、島田紳助会長、藤吉紀美様、大野博文様、酒向信幸様がビクター参加していただきまして、誠にありがとうございます。美濃加茂が暑いから、鳥羽が暑いかわかりませんが、こんな私どもと友好クラブとして継続させていただきありがたい限りです。今後ともよろしくお願い申し上げます！

本日もよろしくお願い申し上げます。

中村(正)君・夫人誕生日御祝

林 君・入会記念日御祝

吉田君・入会記念日御祝

長谷川君・結婚記念日御祝